

## 【教育理念】

### 「学び合いの里 八坂」と共に歩む

【目指す人間像・義務一貫教育9年間で育てる姿】

### 「自分が好き」と言える子どもの育成

「学び合いの里 八坂」と共に歩む学校づくり、子どもをまるごと認め評価する教師像、「問い」をもって物事の本質を探究し協働しながら学び合う授業実践を通して、「自分が好き」と言える子どもを育成する。

## 【学校教育目標】

### 「問い」をもって学ぶ八坂の子

～ICT有効活用による学び合いの質的向上（教育課題）～

#### 【重点1】 学びづくり

興味関心を高め、追究意欲を喚起するような事象・対象との出会いから、子どもが問題意識（「問い」や「願い」）をもち、追究する問題（「学習問題」）を明確にした授業づくり

#### 【重点2】 関係づくり

地域の方との協働、ICTを有効活用した異学年との交流活動、協働的に学び合う授業を通して、聴き合う関係を構築し多様性を認め合う関係づくり

#### 【重点3】 システムづくり

##### ① 学習システム

ICT有効活用による学び合いの質的向上を教育課題とし、教育課程を前期課程と後期課程で編成する。5年生以降の学習指導は教科担任制で行い、後期課程では複数担任により、生徒一人ひとりの特性に対応する指導を行う。

##### ② 協働システム

学校運営協議会との協働により「地域に開かれた教育課程」を編成し、地域と共に生きる八坂の子どもを育成する。

##### ③ 研修システム

教職員が少人数で個別の課題に基づく授業を参観し語り合うことを通して、授業力の向上を図る。 ※「真正の学び研修」「ICT研修」「YPU」